

良質な建築、美しいまちづくり を如何につくるか？

Japa交流会20250514

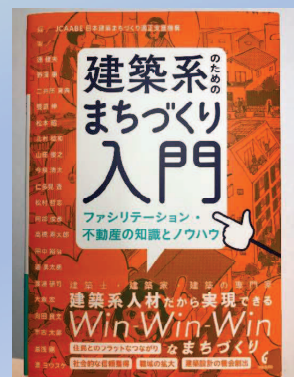
連健夫(むらじたけお)

建築家・日本建築まちづくり適正支援機構代表理事



1956年、京都市生まれ、東京都立大学大学院修了、建設会社10年勤務の後、胃の手術がきっかけとなり、1991年、渡英、AAスクール留学、AA大学院優等学位取得の後、同校助手、在英日本大使館嘱託、1996年、帰国、建築設計の傍らまちづくりに関わっている。早稲田大学、芝浦工業大学講師、港区まちづくりコンサルタント、港区景観アドバイザー、2017年～日本建築まちづくり適正支援機構代表理事
※ルーテル学院大学新校舎(JIA優秀建築選)はくおう幼稚園(栃木県建築景観賞)荻窪家族レジデンス(グッドデザイン賞)

→参加の設計・まちづくり



日本の建築・まちづくりの課題

- 建築確認であり、数量的な判断基準で、美観や保存など文化や質に関わる定性的判断は含まない。
- 景観法による景観審議会の審査はあるが、既に計画が固まった時点での審査であり、修正範囲が限られている。審議会の権限も弱い。

→協議調整(デザインレビュー)の機会がない

※対話の必要性→ファシリテーション(調停・促進)

参加のデザインの背景→専門家の支援

- 1995年問題;ウィンドウズ95により簡単に専門的知識を手に入れることができるようになった。→先生と呼ばれる職能の危機
- 成熟社会に向かう中で、一般のリテラシーが上がってきた。
- 一般と専門家の知識をブレンドすることにより、使いやすく、魅力的なものができ、持続可能性につながる。
- 1992年の新都市計画法により市民参加が位置づけられ、まちづくりにおいて市民参加のワークショップが行われるようになった。
- 近年における「建築の民主主義」という概念の正当性

※専門家には、プレーヤーとしてのデザイン能力と、一般のアイデアを弾き出すファシリテーターの能力が求められるようになってきた。

JCAABE 日本建築まちづくり適正支援機構とは？

- ・良質な建築、美しいまちづくりを目的に設立された一般社団法人
- ・このために、建築家、建築士、専門家の研鑽、セミナー、資格を扱っており、現在200名の会員が登録をしています。
- ・認定まちづくり適正建築士、建築系ADR調停人など、建築士や建築家の資格やセミナーのみならず、誰でも受講できる「まちづくりファシリテーター」資格・講座を設けました。
- ・この講座プログラムは、2019～2020年度の文科省委託事業「地域期産業中核的人材育成事業」により作られ、2024年に日本建築学会教育賞と日本工学教育賞を受賞しました。

まちづくりファシリテーターとは？

■ファシリテーター：Facilitator、促進者

1940年代後半に用いられ始めた言葉、当初はグループカウンセリングにおいて、プログラムの進行役として全体をまとめる役割を示していました。それが会議などで、発言や参加を促したり話の内容を整理し、参加者の認識を一致を確認する役割や、まちづくり活動における住民の様々な意見をまとめていく役割などに広がってきました。

課題を達成すべく、公平な立場に立ち、専門家の言葉を分かりやすく解説したり、住民のつぶやきを意味ある言葉に翻訳するなど、様々な立場の意見をまとめる調停者の役割を担う。

まちづくり ファシリテーター の役割って？

再開発にやだ、ゆっくり過ごしたい！

この道、タクシーがスピード出して危ないなあ！

このマンション、古いから地震とか心配だなあ！

まちにはいろんな
見えない声が
あひます



街の声を見える化し、皆の思いをまちづくりに反映
させます→市民・行政・専門家をつなぐ役割



タカラとアラを見つける
まち歩きワークショップ

ビジョンづくりワークショップ

赤坂通りまちづくり協議会でのファシリテーション
(当方の立場；港区まちづくりコンサルタント)



【花咲か赤坂】

そぞろ歩きが楽しめ、
ときめきの出会いがあり、
住む人、働く人、訪づれる
皆にとって優しい街、
子供が楽しめる育遊の街、
バリアフリーで広い空のある
緑が豊かで植栽が楽しめる
まちづくりを目指します。
「美しいこと」「栄えること」
の意味から

【花咲か赤坂】

をコンセプトワードとします



建築計画側がまちづくり協議会に説明
住民から意見をまとめ、要望を出す



3ヶ月後に要望を取り入れた案が
出てきて拍手！

まちづくりビジョンに沿って
計画側と住民とで意見交換、協議調整

カイロ旧市街保存まちづくり事業(文化庁委託事業2021~22)

世界遺産のカイロが、不法建築や開発で取り壊されている！
→日本から専門家がオンラインでまちづくりファシリテーション技術を指導



・カイロ訪問、専門家への
指導と住民ワークショップを実施
→住民が建築や街の価値を理解し、
保存に繋がる



JCAABEまちづくりファシリテーター養成講座修了証を授与 →専門家参加のモチベーション

JCAABE
CERTIFICATE
まちづくりファシリテーター
MACHIZUKURI FACILITATOR
(Urban Community Development Facilitator)

has been awarded to

NAME

Date of completion : 28th February 2023.

by

Japan Commission for Appropriate
Architecture and the Built Environment

This certificate certifies the completion of the Urban
Community Development Facilitator Training Course. The course was
organized by Japan Commission for Appropriate Architecture and the
Built Environment.

This scheme is part of the Agency for Cultural Affairs' 2022
International Exchange Program for Cooperation in Cultural Heritage
"Project for Sustainable Conservation in the Historic Cairo /
Community Development with the Participation of Local Residents".



安心安全で、住みやすく、人の触れ合いがあり、 活気ある街にするためには

- ・様々な人が将来の街について話し合う！
- ・問題を解決し、良い点を活かしていく！
- ・具体的な提案を行い、実行していく！

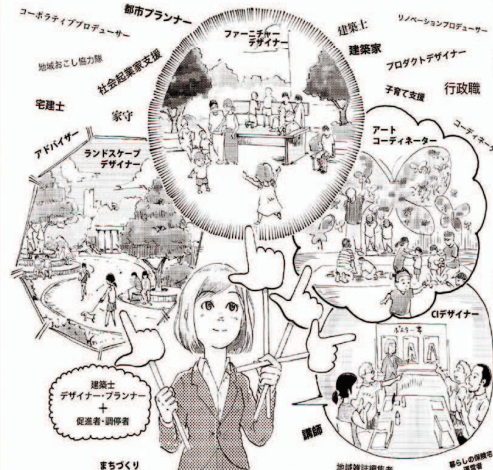
・それを可能にするのが、
「まちづくりファシリテーター」です。

建築系・まちづくり系 for オンライン まちづくりファシリテーター養成講座

※JCAABEで運営、実施

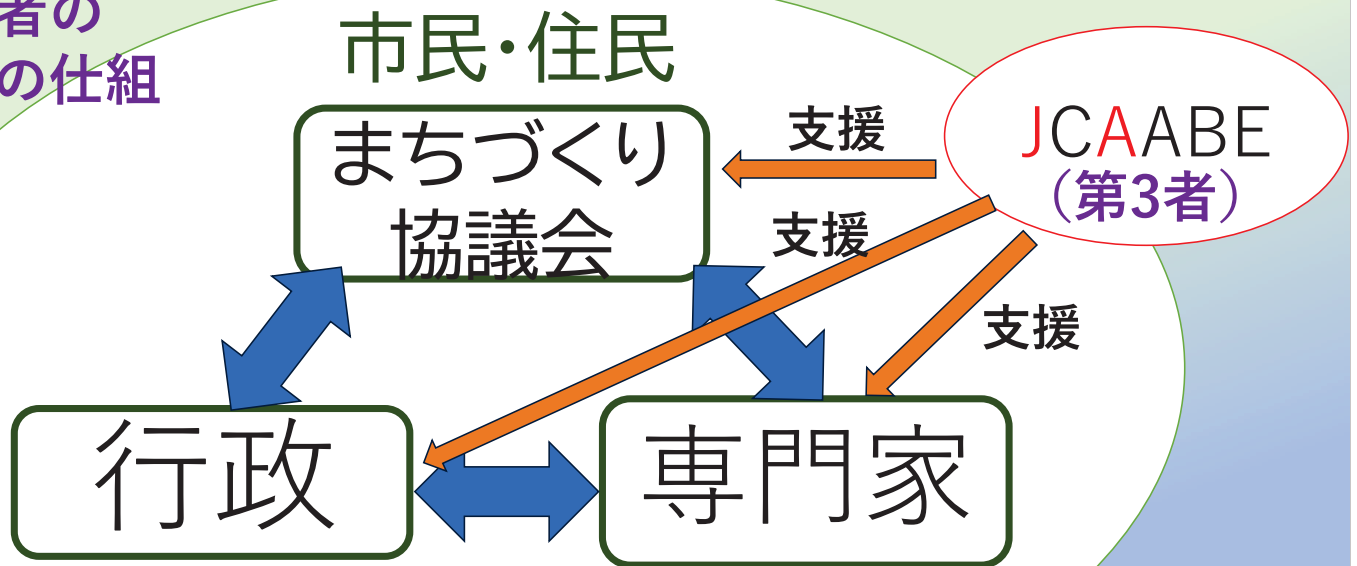
あなたも街のキーパーソンになりませんか？

街には、空き家や中心市街地活性化などの課題があり、建築には新築のみならずリノベーションなど編集設計が求められています。これには多様な知識を持つ、まちづくりファシリテーター（促進者・調停者）が必要であり、ここに建築系・まちづくり系の学生、実務者向けの養成講座を設けました。この機会に受講し、社会のニーズに応えられる専門家を目指しましょう！



まちづくりファシリテーター養成講座カリキュラム			
分野・領域	プログラム名	内容・ねらい	担当講師(演習課題出題)
総合	1 建築から街へまちづくりファシリテーターとは何か？	まちづくりファシリテーターの概要を理解する	建築家 (創建築家/日本建築まちづくり推進協議会代表理事)
都市計画	2 都市計画の変遷と住民参加の重要性	都市計画の歴史の中での住民参加、専門家、ファシリテーターの役割を学ぶ	野澤康 (工科大学教授/博士)
まちづくりファシリテーターのコミュニケーションスキルと実践	3 まちづくりファシリテーターのコミュニケーションスキルと実践	まちづくりファシリテーターのコミュニケーションスキルと実践を学ぶ	松村哲也 (創建築家/名古屋女子大学)
【実践】コミュニケーション技術演習	4 【実践】コミュニケーション技術演習	ロールプレイやディベートを通してコミュニケーションのスキルを習得する	松村哲也 (創建築家/名古屋女子大学)
目標イメージ共有のためのワークショップ	5 目標イメージ共有のためのワークショップ	まちづくりの目的に応じた手法、参加対象や募集の方法、実践スケジュールの立て方を理解する	阿部俊彦 (立命館大学准教授/博士)
含意形成ワークショップ	6 含意形成ワークショップ	目的に応じた含意形成の手法・プロセス	建築家 (創建築家/日本建築まちづくり推進協議会代表理事)
【実践】ワークショップ演習 (KJ法・コラージュ)	7 【実践】ワークショップ演習 (KJ法・コラージュ)	まちづくりの具体的な手法を学ぶ、自己紹介、含意形成、散歩、KJ法、コラージュの方法を理解する	建築家 (創建築家/日本建築まちづくり推進協議会代表理事)
地域特性を活かすルール、規制や法、まちづくり事例とは？	8 地域特性を活かすルール、規制や法、まちづくり事例とは？	なぜまちづくりにルールが必要なのか、地域特性を活かすルール、規制、法、まちづくり事例について学ぶ	建築家 (創建築家/日本建築まちづくり推進協議会代表理事)
自然災害にそなえる事前復興まちづくりの方法論	9 自然災害にそなえる事前復興まちづくりの方法論	事前復興まちづくりの訓練、防災やフェーズフリーデザインを理解する	建築家 (創建築家/日本建築まちづくり推進協議会代表理事)
【実践】事前復興まちづくり演習	10 【実践】事前復興まちづくり演習	事前復興まちづくりワークショップの演習	市古太郎 (東京大学准教授/博士)
建築・まちづくり実践と建築士の役割	11 建築・まちづくり実践と建築士の役割	事例を通して建築とまちづくりとの関係、建築士の多様な役割を学ぶ	三井清典 (創建築家/まちづくり専攻建築士/アルセッド建設研究所/元通工大学名誉教授)
建築設計における参加型デザイン	12 建築設計における参加型デザイン	建築設計における参加型の設計プロセスを事例を通して学ぶ	建築家 (創建築家/日本建築まちづくり推進協議会代表理事)
【実践】参加型デザインによる実例見学	13 【実践】参加型デザインによる実例見学	参加型の設計プロセスによってできた事例を訪ね、見学し、利用者へのヒアリングを含め、学ぶ	建築家 (創建築家/日本建築まちづくり推進協議会代表理事)
リノベーションまちづくりの動きと実践	14 リノベーションまちづくりの動きと実践	リノベーションとは何か？まちづくりとの関係、事例を通して学ぶ	建築家 (創建築家/NPOモクテン企画)
【実践】リノベーション技術・実習	15 【実践】リノベーション技術・実習	リノベーションの演習課題を行い、それを通して、スキルの習得と共に留意点を学ぶ	建築家 (創建築家/NPOモクテン企画)
自然資源・エネルギーを取りこく状況とまちづくりとの関係	16 自然資源・エネルギーを取りこく状況とまちづくりとの関係	SDGsとまちづくりの関係、エネルギーとまちづくり、省エネ技術について学ぶ	北村裕和 (作家/フリーマ代表)
【実践】エネルギーとまちづくりの実践	17 【実践】エネルギーとまちづくりの実践	スマートタウンの実践事例を通して、エネルギーとまちづくりを捉える	北村裕和 (作家/フリーマ代表)
耐震化、不燃化、インスペクションの実践	18 耐震化、不燃化、インスペクションの実践	インスペクション、耐震化、不燃化の技術、方法、造成制度の仕組みについて各専門家に理解する	向田良文 (建築家/デザインタック代表)
【実践】インスペクション演習	19 【実践】インスペクション演習	インスペクション、耐震化と不燃化の技術を用いた演習を行う	向田良文 (建築家/デザインタック代表)
地域資源としての文化財の保存と活用	20 地域資源としての文化財の保存と活用	保存、修復とまちづくり、歴史的建築物と近代建築の保存、利活用を学ぶ	渡辺研司 (東海大学教授/博士)
【実践】修復事例を訪問、見学する。関係者からの説明を含め現状の課題を理解する	21 【実践】修復事例を訪問、見学する。関係者からの説明を含め現状の課題を理解する	保存、修復事例を訪問、見学する。関係者からの説明を含め現状の課題を理解する	大倉玄 (美術評論家)
建築と不動産、エリアマネジメントをつなぐ基礎知識	22 建築と不動産、エリアマネジメントをつなぐ基礎知識	建築と不動産、経費、税金についての基本を理解する	高橋孝太郎 (創建築系不動産代表)
【実践】建築と不動産演習	23 【実践】建築と不動産演習	建築と不動産、経費等を捉えて、演習を行う	高橋孝太郎 (創建築系不動産代表)
宅建士に学ぶストックせいかいマッチング術	24 宅建士に学ぶストックせいかいマッチング術	今後の不動産業、宅建士の役割、マイナス不動産の活用を学ぶ	田中裕治 (宅建士/全国空き家流通促進機構代表)
【実践】今後の不動産、宅建士演習	25 【実践】今後の不動産、宅建士演習	不動産業の初歩的実務の演習を行い、その特徴と留意点を学ぶ	田中裕治 (宅建士/全国空き家流通促進機構代表)
人口減少社会における空き家・空き地という課題	26 人口減少社会における空き家・空き地という課題	空き家空き地の課題、その解決策、行政の対応や制度、担い手について学ぶ	賀庭伸 (東京大学大学院教授/博士)

第3者の支援の仕組み



街は様々な人、専門家が関わるプラットフォーム
→まちづくりは人的ネットワークが大切